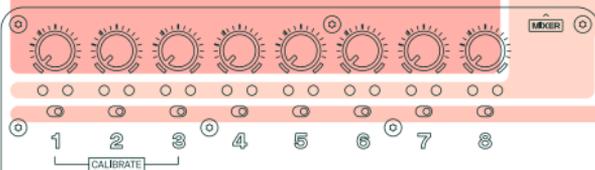


トリム

チャンネル1～12の入力ゲイン調整

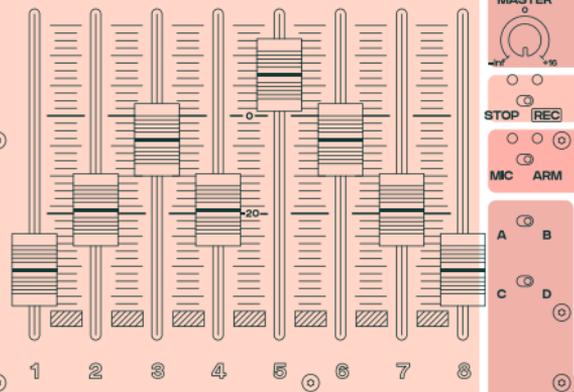


LED表示

黄: PFL
赤: 録音アーム中

PFL ボタン

該当チャンネルの PFL モニターを有効化



フェーダー

フェーダーチャンネル1～8

MASTERノブ

任意のバスまたはアウトプットにアサイン可能

トランスポート(STOP / REC) ボタン

レコーダー状態を表示:

赤: REC
黄: STOP

MIC/ARMボタン

MIC: スレートマイクを有効化
マイクON時LED (黄) が点灯

ARM: ARM を押しながら PFL ボタンで
各チャンネルの録音アーム切替

アサイン可能ボタン

A / B / C / D および MASTERノブ押下
に各種機能にマッピング可能
複数ボタンの組み合わせにも対応

MASTERノブの設定

MASTERノブをBusまたは Outputに割り当てる:

- メインメニューを開く
- Controllers > Third Party Controllers > Main Fader
- MASTERノブに割り当てたいBusもしくは Outputを選択して割り当てる

ボタンのマッピング

A / B / C / D ボタンおよび MASTERノブ押下の設定:

- メインメニューを開く
- Controllers > Mapping
- 「Learn」を有効化する
- 割り当てたいボタンを押す
- MIDIコードが表示される
- 「SELECT」で機能を選択する
- 他のボタンも同様に設定する

⚠ 「Name」で名称設定可能

⚠ 設定は本体に保存され、「Save / Load」で呼び出し可能

マッピング例:

- Bus Mode
- Fader Bank Left / Right
- Out Mode
- Circle Take, False Take
- Returns, Com Send, Com Return
- Favorite HP Preset

フェーダーキャリブレーション

- USBケーブルを抜く
- 全フェーダーを正確に0 dBに合わせる
- PFLボタン1と3を同時に押しながらUSBケーブルを再接続して起動